

住み慣れた地域での生活を考えるワークショップ 参加者アンケート結果

○参加者 18 名

うち地域関係者 15 名

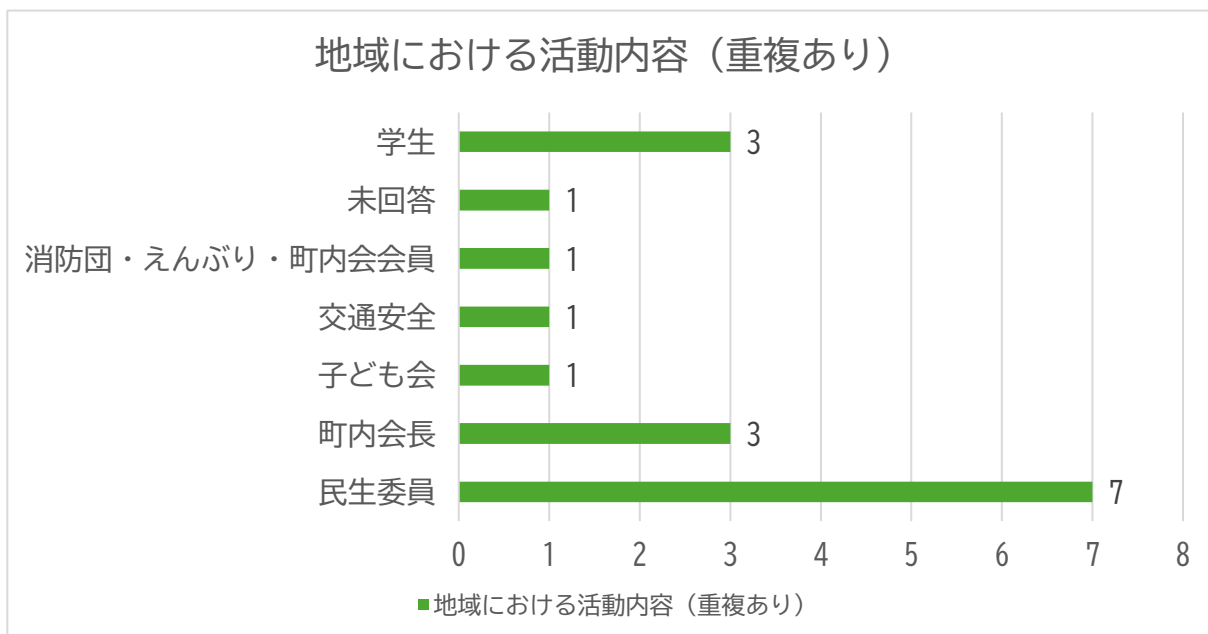
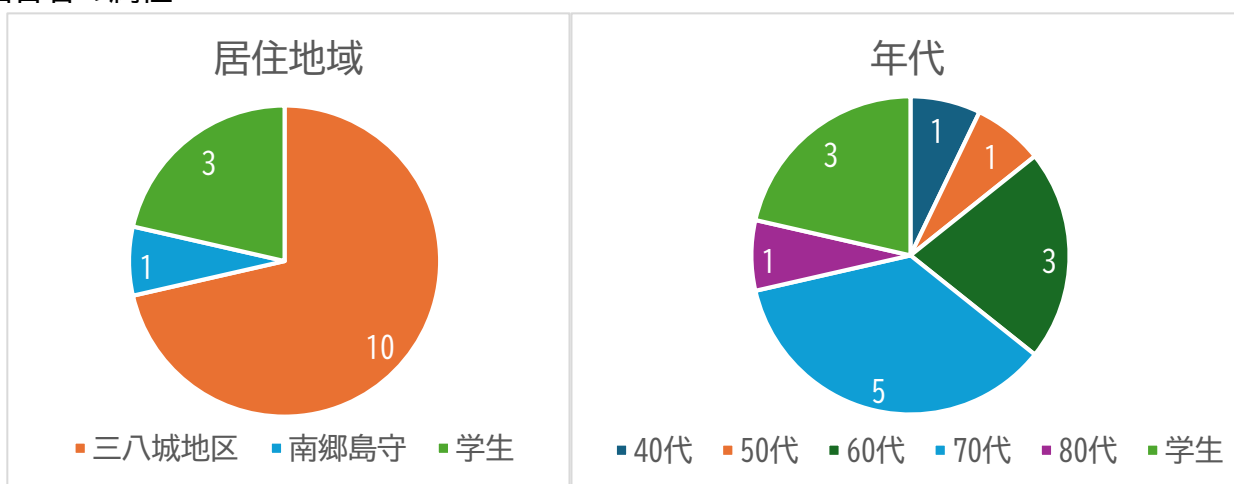
うち学生 3 名

○アンケート回答者 14 名

うち地域関係者 11 名

うち学生 3 名

○回答者の属性



1 ワークショップに参加した感想を教えてください。

- ・参加して良かった 14
- ・何ともいえない 0
- ・参加する必要はなかった 0

【内容】

○地域関係者から

- ・細かい事や専門的な事を知る事ができたので。
- ・いろんな事や同じ悩みを聞けて良かった。
- ・気づかない事もあった。
- ・情報が増えたので良かった。
- ・いろいろな話が聞けた。
- ・参考になる意見をたくさん聞けた。町内会に持ち帰り役立てたい。
- ・地域の状況がわかった。
- ・日常の活動を別な視点から見直し、検討できた。

○学生から

- ・地域の人たちと関わることで新しい問題や問題に対する解決策を聞くことで地域の問題が見え、地域をよりよくする活動をする事ができたと思いました。
- ・自分たちとは違った視点での話が聞けたから。
- ・様々な役割をこなしている人の意見は貴重で興味深いと感じた。

2 ワークショップは今後も継続すべきだと思いますか。

- ・継続すべき 14
- ・何ともいえない 0
- ・継続する必要はない 0

【内容】

○地域関係者から

- ・参加されている方々が楽しそうだったし、「出番」の提供でもある。
- ・様々な位置の人が細かい所まで学べるので。
- ・とても参加して勉強になった事、忌憚なく意見が言えて楽しかった事など、是非継続していただきたい。
- ・よりよい町にするにはいいと思う。
- ・町内地域の話が出来て良い。
- ・今後他の問題も出てくるから。
- ・ただし、毎年ではなく、出来れば民生委員改選時期等に連動すれば効果的かもしれません。

○学生から

- ・地域の人々の困り事、したい事を聞くことができる大切な場であると思いました。
- ・シンプルにたのしかったから。
- ・様々な人の意見を聞けるから。ならではの視点を学べる。

3 ワークショップの改善点があれば教えてください。

【内容】

- ・もう少し時間があるか、定期的に今日勉強をした事をもとに次のステップに進めてほしい。
- ・時間がもう少し欲しい。
- ・年代別にも意見があるので、そちらの参加も考えてほしい。
- ・このような企画が常に問題になるが、グループでの討議時間が少ない事です。実質 30 分が定番となり、ワークショップの成果がイマイチだと思う。構成メンバーを考えて、説明的講義時間は最小限にして欲しい。
- ・地域の方々に声掛けをもっとする必要があると感じました。

4 学生が参加したことについて思ったことを教えてください。《地域関係者への質問》

【内容】

- ・とても良かった。
- ・意見をまとめる力があって良かった。学生の若い意見は大事です。
- ・若い方のまとめ力や柔軟な考え方、とても啓発されました。
- ・若い人が関心を持って勉強していて心強い。
- ・あまり意見を聞くことができなかった。
- ・空気が良くなった。楽しかった。
- ・世代間交流できることは良いと思う。
- ・私達の生の考えを聞いてもらったこと。
- ・参加するべき。
- ・学生の意見も欲しかった。
- ・若い方との会話が少ない日常ですので、有意義でした。

5 地域の方と接して思ったことを教えてください。《学生への質問》

【内容】

- ・困り事が多くありました。
- ・興味深い視点と意見がたくさん出て学べたことがあった。

6 ワークショップに参加した地域の方々は様々な活動をしています。もし、地域の方から「協力して欲しい」と言われたら、どう思いますか。《学生への質問》

- | | | |
|--------------|---|------------------|
| ・協力したい | 1 | ※積極的に協力したいと思います。 |
| ・協力する方向で考えたい | 1 | |
| ・協力は難しい | 1 | |
| ・何とも言えない | 0 | |

7 その他、ご意見・ご感想がありましたら、お聞かせください。

【内容】

- ・参加者がもっといれば良いのにと思いました。（色々なジャンルの人達を入れて！）
- ・デジタル社会の促進がうたわれている昨今ですが、現在の町内会システムでは、かなり実施が困難な状況です。現行の町内会システムを存続しつつ、シニア世代の別形態維持と、共存と共栄の新しいシステムの形態を模索して欲しい。